



Student voice

サ イバー防犯ボランティアに参加する際、気をつけていることは子どもたちにとって聞きやすい言葉遣いや声のトーンを変化することで印象に残るようにしています。子どもたちにとって何が大事で、どう受け取って欲しいのかを常に考えながら取り組んでいます。問いかける際はどんな回答が来ても、子どもたち自身の考え方を否定しないように話しながら、必要な情報を分かりやすく伝えられるように心掛けています。

岩橋 慧さん(経済学科)

サイバー防犯ボランティア

大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課と協力して大阪府内の小学校に赴き、SNS等の安全な使い方を知ってもらうためのサイバー防犯教室を実施する活動です。



各種ボランティア

伝統文化



四天王寺ワッソ(国際文化交流)



もちつき



茶摘み



福娘

地域コミュニティイベント



自治会のお祭り



自治体のお祭り



イベント



イベント



地域のだんじり曳き

学生企画



徳島の魅力を守口へ



果樹の里山 いちじく観光農園イベント

大阪国際大学
大阪国際大学短期大学部
地域協働センター

〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57
TEL:06(6902)0617(直) FAX:06(6902)0619
Mail:collabo@oiu.jp http://www.oiu.ac.jp/regional

発行 2025年4月

HPは
こちらから!



YouTubeは
こちらから!



Instagramは
こちらから!



Instagramで活動を公開中!
oiu.oic.volunteer



はじめてみよう!

Let's get started! volunteer.

ボランティア

ボランティアを始めるには?

STEP.1 登録

まずは、ボランティアバンクに登録しましょう!
以下のQRコードから、ボランティアバンクの申込フォームに必要事項を入力し、地域協働センターへ送信してください。(ボランティアバンク登録完了!)

登録はこちらから ▶▶▶



STEP.2 情報配信

ボランティアバンク登録完了後、UNIPAにてボランティア情報が配信されますので確認してください。

STEP.3 参加申込

気になるボランティアがあれば、地域協働センター(6号館1階)で参加申し込みをします。

ボランティアバンクとは?

「ボランティアバンク」は、ボランティアをやりたい学生たちが気軽にボランティアに参加できるように作られた仕組みです。ボランティアバンクに登録することで、ボランティア情報を受け取ることができます。



大阪国際大学 大阪国際大学短期大学部 地域協働センター

関西空港ボランティア

Assisting at KIX as a Volunteer (AKV)

関西空港ボランティア(AKV)は、JR関西空港駅を利用する外国人観光客に、切符の買い方や乗換案内などのサポートを行うボランティアです。グループで活動するので、語学に自信がない学生たちも積極的に参加しています。また、学部学科を超えたつながりの場としても人気のあるボランティアです。

指導教員：阪口葉子(客員教授)



Student voice

韓

国語や英語を積極的に使うこと、そして、困っているお客様を待つのではなく、自ら話しかけに行くことを意識しています。関西空港ボランティアに沢山参加することで、語学力が成長していることを実感します。海外のお客様を助けることができたときは、みんなが笑顔になり、とても幸せな気持ちになります。語学力に自信がなくても、失敗を恐れずに挑戦することで自信が少しずつ出てきます。この機会はとても貴重で、普段あまり体験することができません。皆さんもぜひ体験してください!

西森 光希 さん(国際観光学科)

Student voice

英

語を使う機会を増やしたい、またその他、韓国語や中国語にも挑戦したいと思いこの活動に参加しました。活動中に心がけていることはお客様に気持ちよく旅行を楽しんでいただくために、お客様の目を見て笑顔で対応することを意識しています。この活動を通じて、語学力の向上はもちろん、コミュニケーション能力も上がります。みなさん、この素敵な活動にぜひいっしょに参加しましょう!

山田 優花 さん(国際コミュニケーション学科)



“学習支援・学校サポーター”ボランティア

学生フレンド / (守口市)

守口市立の小・中学校に週1回3時間ほど訪問します。学校に行きたくても行けない子どもたちと一緒に遊んだり、勉強をしたり、話し相手や相談相手になりながら、「よき友」や「よき兄姉」として自立への援助をおこなう活動です。

(主催：守口市教育センター)



Student voice

別

室登校の児童と一緒に寄り添って勉強したり、教室で授業のサポートをしました。以前は、不登校だと周囲がなるべく行くように促していたが、今は行ける時に行けばいいという方針が変わっているので、子どもたちが思い詰めて余計に行けなくなることへの予防に繋がっていると思いました。子どもたちと関わり何事にも一生懸命取り組んでいる姿を見て、自分自身もっと頑張れることがたくさんあると、サポートする立場で参加していましたが、逆にすごく刺激を受けました。

星宗 敬人 さん
(心理コミュニケーション学科)



OIU・OIC キッズキャンパス

OIU・OIC キッズキャンパスは、子どもたちとのふれ合いを通じた「居場所づくり」をテーマに掲げて活動しています。守口市立よつば小学校の1年生から6年生までの子どもたちに向けて、自分に合った参加方法や得意分野の特色を活かして、「居場所づくり」を企画運営しています。

目的：大学・短大の学びやクラブ活動などの特色を活かし、よつば小学校の子どもたちへの居場所づくりを行っています。

主体：学生企画、クラブ企画、学科企画

対象：守口市立よつば小学校 1年～6年

場所：守口市立よつば小学校

回数：年間8回程度の開催



Student voice

子

どもを対象に、年間5回程度、毎回集まった学生メンバーでオリジナルの企画を立案して、小学生に笑顔になってもらう楽しいイベントです。小学生と楽しい時間をすごすと共に、学部学科学年を超えた学生間の繋がりもできます。小学生と大学生の楽しい居場所づくり、そして、地域に笑顔をもたらす社会的価値の高いプログラムです。



学習サポーター /

近隣の小学校で放課後学習のサポートをおこなっています。簡単な読み書きや、算数などを中心に教えます。指導者としてのスキルは不要です。子どもの学習に興味のある方や、子どもたちと積極的にコミュニケーションを取りたい人には、とても良い経験になります。

Student voice

小

学生と関わる機会が少なくどのように接したらいいのかわからなかったのですが、困っている子どもがいたら積極的に話しかけてみると、意外と怖がったりせず分らないところがあれば聞いてくれたため、自信を持って指導することができ、そこからどんどん教えるということが楽しくなりました。教える立場になってみて、周りをしっかり見ながら平等に接することが大切だと感じました。普段の大学生活では体験できないことだったので、非常に良い経験ができたと感じています。

大澤 穂乃花 さん
(心理コミュニケーション学科)



学校サポーター /

(対象：教職課程履修者等)

将来、教職を志す学生を対象に近隣の中学校で教育活動の支援をおこないます。実際に学校行事の準備・運営、先生の授業補助を経験することにより、学校運営や先生の動き、中学生とのふれ合いを体感することができます。

Student voice

中

学校のボランティアでは、免許取得を目指している体育の授業や、他の教科の授業にも参加して、先生の補助をしました。実際の授業に参加することで、先生方が様々な工夫をされているのを見出し、また、生徒たちの反応を間近に感じることができ、大変勉強になりました。跳び箱の授業では、アドバイスをした生徒から「上手に跳ぶことができた!」と笑顔で報告を受けたときは、とても嬉しくやがいが感じました。

中井 ひなの さん
(スポーツ行動学科)

